

第 635 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「知っておきたい糖尿病～糖尿病と診断！正しい知識でいきいき人生～」
(2018年2月24日放送分)



平成 30 年 3 月 28 日

BSN新潟放送

第635回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成30年3月28日(水) 午前11:00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者(敬称略・順不同)

委員	古賀豊	委員	服部誠司
委員	小島良子	委員	小原清文
委員	渡邊信子	委員	石坂智恵美
委員	細田康		

○委員側欠席者

委員	佐藤元	委員	池田幸博
委員	高木言芳		

○放送事業者側出席者

社長	佐藤隆夫	常務	島田好久
営業本部長	金田博幸	編成局長	増山由美子
情報センター長	丹羽崇		

<説明員> 放送本部情報センターテレビ制作部 磯村茂昭

事務局出席者

事務局員 和田司(広報部長)

4. 議題

1 報告事項 4月の新番組、単発番組について(各局長)

2 審議番組 テレビ番組

「知っておきたい糖尿病～糖尿病と診断！正しい知識でいきいき人生～」

(2018年2月24日(土)10時30分～11時24分放送分)

5. 議事の概要

各局長からの2018年4月度番組報告等に続いて、テレビ番組「知っておきたい糖尿病～糖尿病と診断！正しい知識でいきいき人生～」(2月24日放送分)について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見・質問～

- “講座”という名のもと、誰が対象なのか？切り口やターゲットを絞って、伝え方を工夫したほうが良かったのではないかと。また、糖尿病になれば生活において制約を受けるのも事実。ことさら不安を煽るのもいかがなものかと思うが、「いきいき人生」のタイトルや一部の表現から“糖尿病になっても全然、大丈夫”ととられかねない危惧も感じた。番組を見たあと、どう行動すればよいのか、私には伝わらなかった。
- 興味を持てる演出、正しい知識を伝える点は良かった。飽きることなく、視聴できた。医師たちの解説もよく、再現ドラマの効果もあって番組に引き込まれた。まじめで地に足がついた番組作りで好感がもてた。新潟大学というバックボーンも安心できた。平易な言葉づかいでわかり易かった。
- 1時間は長いという印象を受けた。少し間延びしたイメージがある。30分が適しているのではないかと。
- 薬を自分で注射するシーンを描いた再現ドラマは良くわかった。予防食や運動療法の紹介は、多くの人に伝えたい情報だった。

～新潟放送 放送本部情報センターテレビ制作部 磯村茂昭プロデューサーから～

- 貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。今回の番組は2回シリーズの2回目。1回目は1/27放送で、「糖尿病とは何か？正体を知る」内容。そして2回目は1か月後の放送。1回目を見ていない方、また糖尿病のことを知らない方に対して、番組の頭で少し復習したつもりだったが、足りなかったか…。曾根教授はなるべくわかり易くテレビ的に工夫を考えてやってくださった。“対象は誰か？”という質問があったが、糖尿病になった方なのか、ならないよう予防を考えてほしい方なのか、漠然としていたかもしれない。ご指摘を参考に、今後の番組作りに役立てていきたいと思っております。本日はありがとうございました。

【文責・番組審議会事務局】
